

診 断 書

住 所 _____

氏 名 _____ 様

生年月日 _____ 生

診断名 _____

診断基準

区分-程度

※基準に当てはまる項目を全て診断書に記載をお願いします。

上記のとおり診断いたします

令和 年 月 日

医療機関 _____

医 師 _____ 印

診断基準

区分		程 度
知的発達	A	1 <input type="checkbox"/> 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活全般に渡り援助を必要とする。
		2 <input type="checkbox"/> 知的発達の遅滞があり、上記に掲げる程度ではないが、集団生活への適応に援助を必要とする。
		3 上記1又は2の程度に達しない知的発達の遅滞がある。
肢体不自由	B	1 <input type="checkbox"/> 肢体不自由の状態が自力での移動を含め、日常生活動作が困難(不可能)である。(寝たきり)
		2 肢体不自由はあるが、装具の使用と援助により、移動及び日常生活動作が可能である。
		3 肢体不自由はあるが、装具の使用により、移動及び日常生活動作が可能である。
		4 上記1～3の程度に達しない軽度の肢体不自由がある。
		5 四肢に欠損がある。
言語発達	C	1 言葉の遅れがあり、年齢相応のコミュニケーションが困難である。
		2 上記1の程度ではないが、言葉の遅れがある。
		3 口蓋裂等器質的又は機能的な構音障がいがある。
情緒	D	1 自閉的傾向等により、対人関係を始めとした集団生活に全面的な援助を必要とする。
		2 上記1の程度ではないが、対人関係を始めとした集団生活に一部援助を必要とする。
行動	E	1 突発的な行動により、常時目を離すことが出来ない。
		2 上記1の程度ではないが、見守り等の援助を必要とする。
疾患	F	1 内部疾患のため、日常生活全般に渡り支援が必要である。
		2 上記1の程度ではないが、見守り等の援助を必要とする。
医療	G	1 常時、医療的ケアが必要である。

あおば学園入園にあたり必要となりますので、診断名その他、上記基準に当てはまる項目を全て診断書に記載をお願いします。

※診断書には「A-1」等の記載をお願いします。